



出場おめでとうございます

11月8日、氷川町役場庁議室において激励会が行われ報奨金が手渡されました。

出場選手、大会などにつきましては次の通りです。

【大会名】

第39回全国選抜高校テニス大会九州地区大会(団体戦)

【出場者】

西村 晟佑 (文徳高等学校 2年法道寺)

【大会名】

第29回全日本マーチングコンテスト

【出場者】

木村 心さん (熊本工業高等学校2年 高塚)



▲木村心さん



「おじいちゃんもあつかれさま」

勤労感謝の日(月乃輪保育園児来庁)

11月22日、氷川町役場ロビーにおいて月乃輪保育園の園児14人が勤労感謝の日の記念品を氷川町役場にプレゼントしてくれました。

いただいたのは園児たちが手作りで「いつもおしごとおつかれさまです」と書かれ、綺麗に装飾されたリースです。

園児たちは「いつもありがとう。お仕事お疲れさまです」と元気いっぱい声で手渡してくれました。

園児たちの言葉に庁舎内の職員たちも元気をもらいました。町内の関係機関にも回って行かれたそうです。



▲月乃輪保育園の元気いっぱいの園児たち

早川さん夫妻に天皇杯

第55回農林水産祭

11月23日、明治神宮会館で開催された農林水産祭が主催する第55回農林水産祭において、早川猛さん、克美さん夫妻(北鹿野)が、最高賞となる「天皇杯」を蚕糸・地域特産部門で受賞されました。

独学で磨いた畳表の製織技術を普及し、地域で後継者を育成していることも最高級畳表のブランド化への貢献として高く評価されての受賞となりました。

今後も熊本産地を守るためブランド価値向上と消費拡大を図っていかれます。



▲天皇杯を受賞された早川夫妻(北鹿野)

在宅医療を学ぶ

地域包括ケア推進住民講演会

11月26日、氷川町文化センター講堂において「地域包括ケア推進住民講演会」が行われ、在宅医療に関心を持つ、約160人が集まりました。

「在宅医療が出来ること」と題して、ひまわり在宅クリニック院長の後藤慶次先生が、在宅医療とはどういうものなのかを体験を交えて講演されました。

高齢者が住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしく安心して暮らすことができるよう、本町では、八代市・八代都市医師会と協働し、医療と介護の連携による一体的な提供体制の構築に力を入れていきます。



▲後藤先生による「在宅医療」の講演

全国の特産品がずらり

わらしべ市

12月10日、まちづくり酒屋において、わらしべ市が開催されました。わらしべ市は、全国の特産品を販売することで、町の活性化を図るイベントで、友好町である大空町などとそれぞれの特産品を物々交換したことから始まった毎年恒例のイベントとなっています。

今年には兵庫県明石市の郷土料理「明石焼き」の実演販売も行われたほか、全国各地の特産品がずらりと並び、熊日記者クラブの児童たちも売り子として特産品を販売しました。目移りしてしまうような魅力的な品を前に、会場は多くの人でにぎわいを見せていました。



▲魅力的な特産品にお客さんも足が止まります

親子で楽しむクリスマス

クリスマスケーキづくり

12月10・11日、氷川町公民館および氷川町文化センターにおいて桜子クラブによるクリスマスケーキづくりが行われ、会員187人とその保護者に参加しました。

この行事は毎年行われている恒例の行事で、今年は氷川町のイチゴを使ったババロアのケーキを、婦人会や民生委員の皆さんの協力のもと思い思いにデコレーションして楽しみました。

子どもたちは出来あがったケーキを前に「楽しかった。帰ったら家の皆に早く見せたい」と満足そうな表情を見せていました。



▲講師の指導のもと真剣にデコレーション



▲見て見て、上手に出来たよ!



町への貢献に叙勲

元竜北町議会議員 故田河和紀さんに旭日単光章

平成28年10月16日に満69歳で亡くなられた、元竜北町議会議員の田河和紀さん(上鹿島)への特別叙勲伝達式が、12月15日、氷川町役場にて行われ、藤本町長より妻の喜代子さんへ勲記が手渡されました。

田河さんは、平成3年から竜北町議会議員として4期14年5月にわたり町議会議員を務められ、町の発展に多大な貢献をされました。その功績が認められ、今回の旭日単光章の受章となりました。

勲記を受け取った喜代子さんは、「町や地域の皆さまのお力添えがあつての受賞と主人に代わり感謝申し上げます。」と述べられました。



▲故田河和紀氏に特別叙勲